

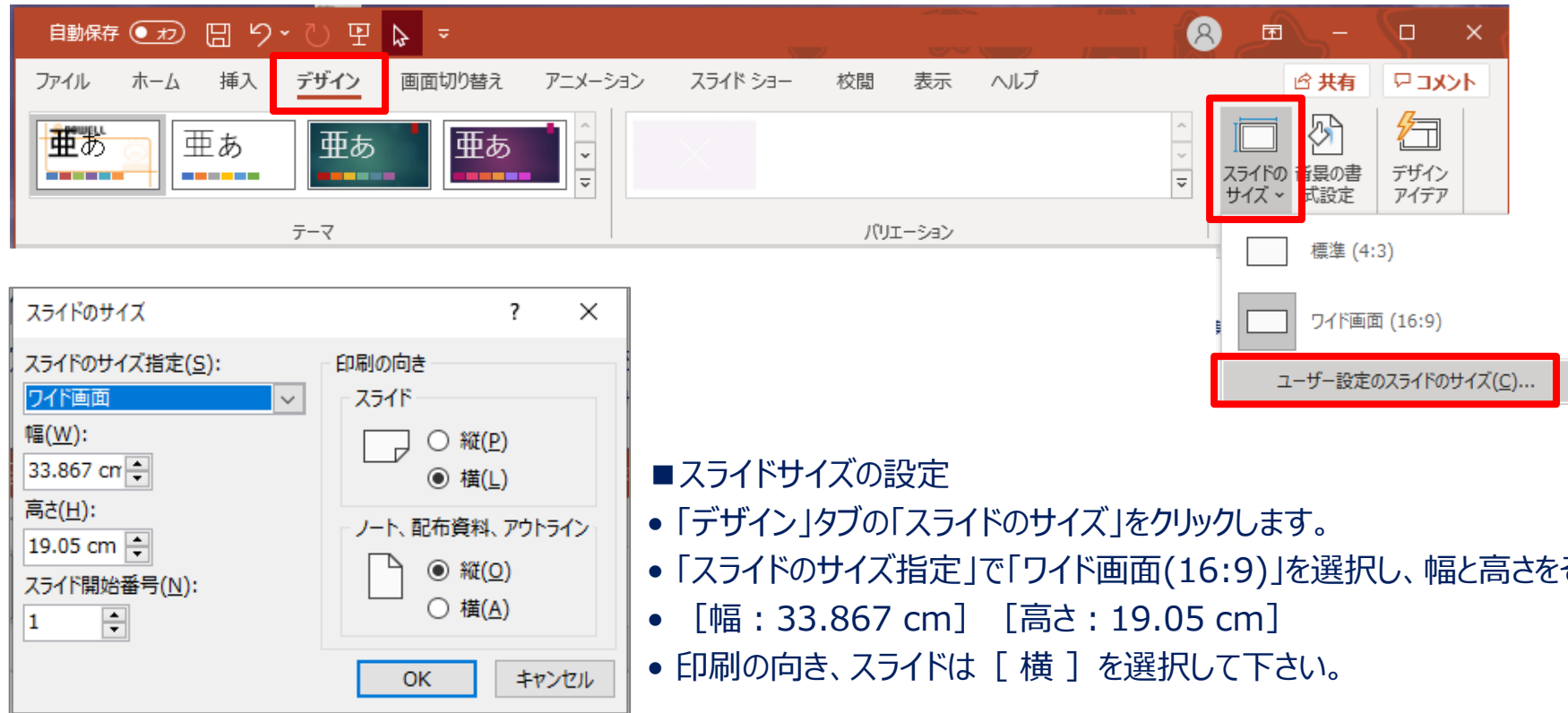
ePosterのスライドを作成する方法

- ・以下に手順を記載します、ご参照ください。
(ここではWindows版Power Point2008を例にしています。)

1. Power Pointのページ設定

ページ設定（スライドのサイズ）画面で、印刷サイズの大きさになるように設定します。

デザイン → スライドのサイズ → ユーザ設定のスライドのサイズ → 下記のように設定 → 「OK」



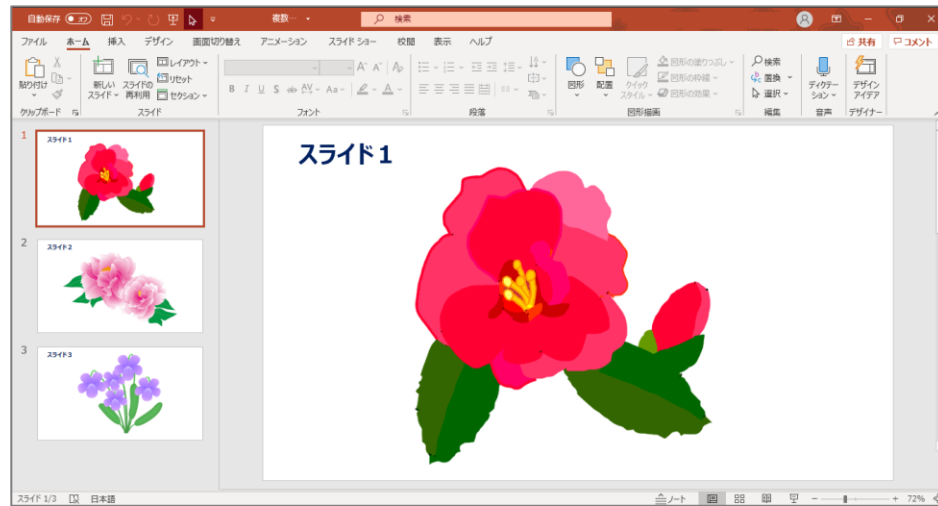
■ スライドサイズの設定

- ・「デザイン」タブの「スライドのサイズ」をクリックします。
- ・「スライドのサイズ指定」で「ワイド画面(16:9)」を選択し、幅と高さをそれぞれ以下の値に設定します。
- ・ [幅 : 33.867 cm] [高さ : 19.05 cm]
- ・ 印刷の向き、スライドは [横] を選択して下さい。

2. 複数のスライド（原稿）を、配置データとして書き出す

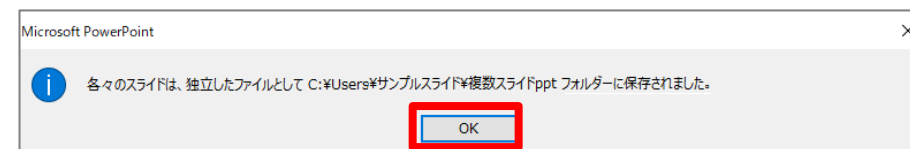
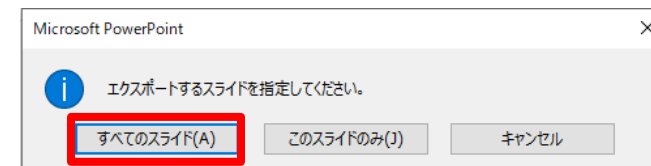
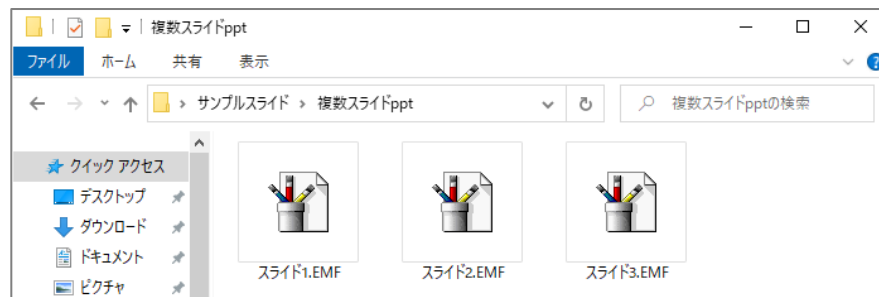
複数のスライドになっているPower Pointデータから、1枚のポスターデータを作成する場合、各スライドを配置データに変換する必要があります。

- (1) 複数のスライドで作成されたPower Pointデータを開きます。 (2) 複数のスライドをそれぞれ、拡張Windowsメタファイル形式に書き出します。
ファイル→名前を付けて保存→拡張Windowsメタファイル→保存→すべてのスライド→OK



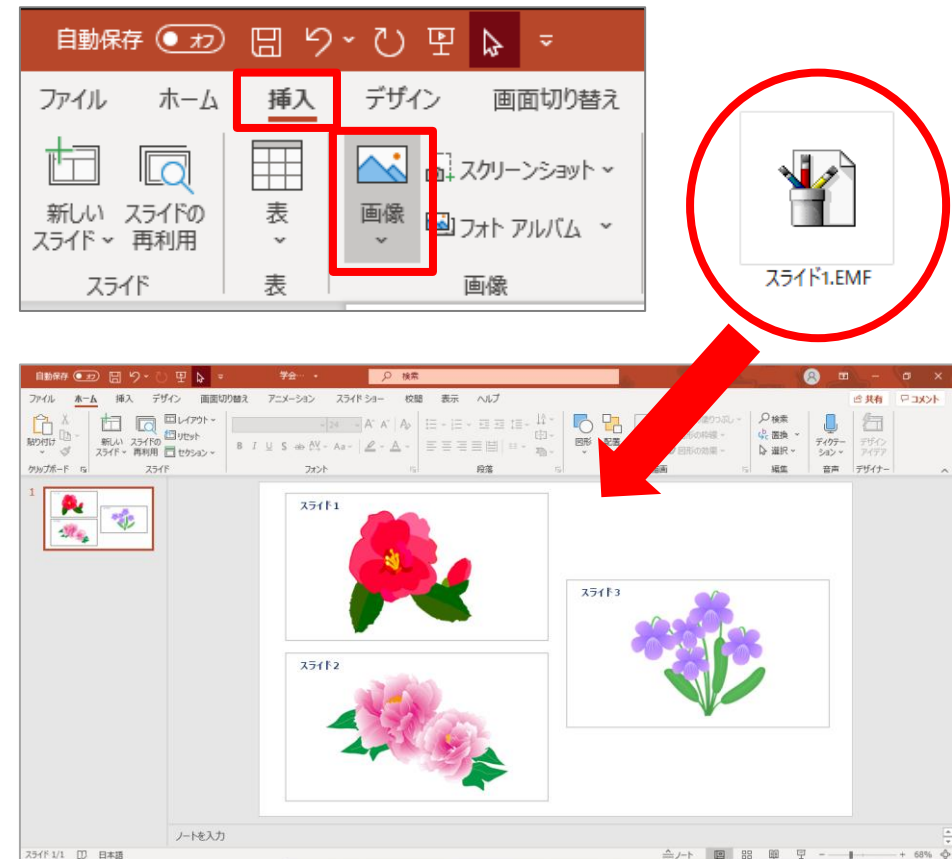
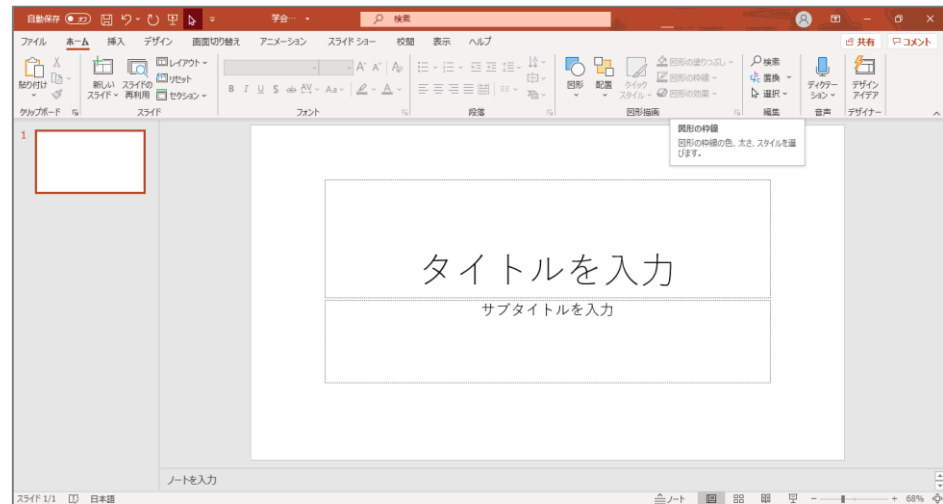
《最終》

1つのフォルダ内に各スライドが拡張Windowsメタファイル形式で作成されます。



3. 書き出した配置データを、1枚の学会ポスターにまとめる ePoster用のページを新規に作成します。

- (1) 新規でPower Pointを開き、Power Pointのページ設定を行います。(2) 拡張Windowsメタファイルを挿入して、編集を行います。
- デザイン → スライドのサイズ → ユーザ設定のスライドのサイズ
- ※「1. Power Pointのページ設定」をご参照ください。
- 配置 (挿入→画像) → ファイル (拡張Windowsメタファイル) 指定
→ 挿入 → 背景に色を付ける等



4. ePoster用のPDFデータを作成する

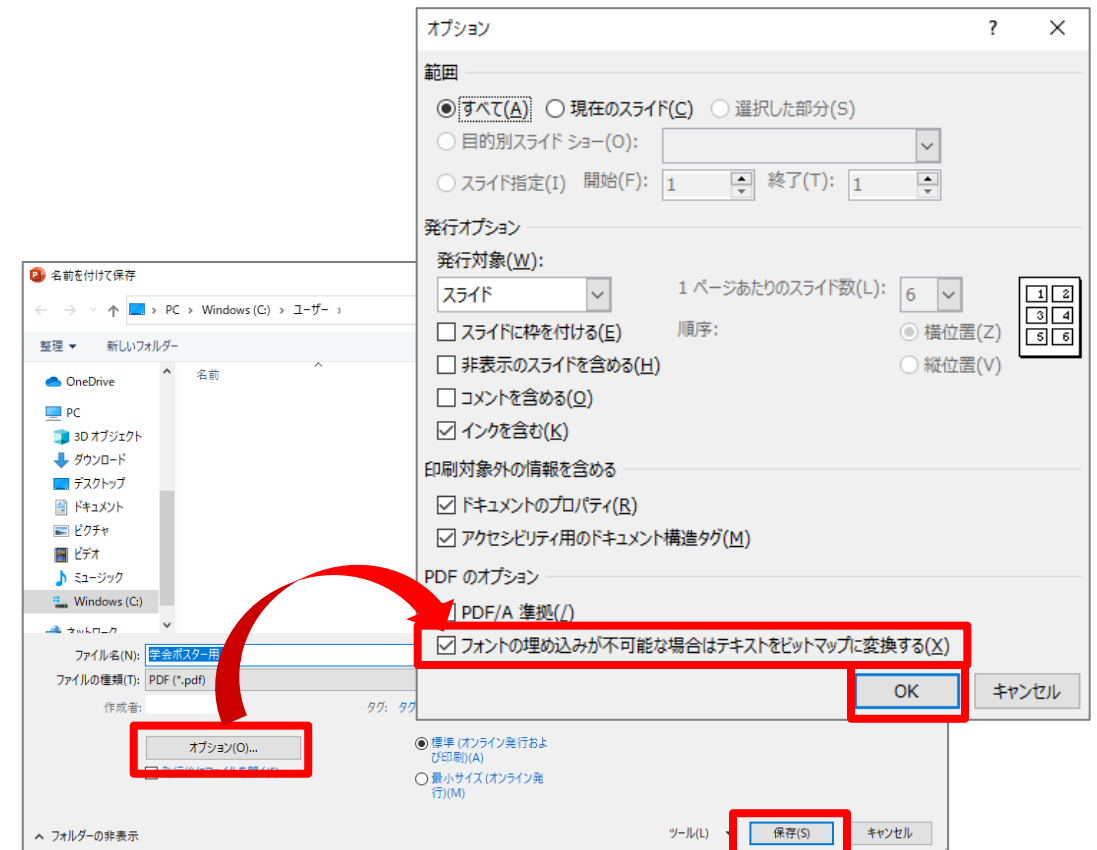
Power PointからePoster用のPDFを作成します。

(1) Power Pointで作成したポスターデータをPDFで保存します。
ファイル→名前を付けて保存→PDF→その他のオプション



(2) 「オプション」で「フォントの埋め込みが不可能な場合はテキストをビットマップに変換する」にチェックが入っていることを確認してから、PDFを保存します。

オプション→「PDFのオプション」を確認→OK→保存



ePosterに関するお問い合わせは、下記へお願い致します

- ドウエル株式会社
- 担当：ePoster サポートデスク
- TEL： 0570-032-300（受付時間：平日 9:00～17:00）
- E-mail：eposter_support@dowell.co.jp